

モスクワ・スクリャービン国際ピアノコンクール日本人初の第2位入賞
150th Anniversary of A. N. Scriabin's Birth - Jun NAKAO plays the Ten Sonatas Vol. I

中尾 純 スクリャービン ピアノソナタ全曲演奏会 I

Program

A. N. スクリャービン：
A. N. Scriabin (1872-1915):

ワルツ ヘ短調 作品1

Valse en fa mineur opus 1 (1885)

ソナタ 第1番 ヘ短調 作品6

Sonate n°1 en fa mineur opus 6 (1892)

幻想ソナタ (ソナタ 第2番) 嬰ト短調 作品19

Sonate-fantaisie (Sonate n°2) en sol dièse mineur opus 19 (1897)

4つの前奏曲 作品22

Quatre préludes opus 22 (1897)

ソナタ 第3番 嬰ヘ短調 作品23

Sonate n°3 en fa dièse mineur opus 23 (1898)

2021年8月30日(月)

13:15 開場 14:00 開演 東京文化会館 小ホール

Monday, 30th August 2021, Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全席自由 5000円

就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。楽章間を含め、演奏中の入場はできません。マスク着用、検温、手洗いなどにご協力ください。

お問合せ モデラート音楽企画 music.moderato@gmail.com

中尾 純 Jun NAKAO, Pianist

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。同大学院修士課程修了後、ドイツに渡り2000年ハンブルク音楽演劇大学大学院修了、ドイツ演奏家資格国家試験に全3回とも最優秀の成績で合格。その後もザルツブルク・モーツァルテウムにて研鑽を積む。この間ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生、文化庁芸術家在外研修員などに採用される。大森文子、中野洋子、池田洋子、高良芳枝、安川加壽子、植田克己、クラウス・シルデ、エフゲニー・コロリョフ、カール＝ハインツ・ケマリングの各氏に師事。第62回日本音楽コンクールピアノ部門第3位(1993)、ハンブルク・エリーゼ・マイヤー音楽コンクール優勝(1999)、モスクワ・スクリャービン国際ピアノコンクール(2000)において旧ソ連諸国以外から初の第2位に入賞。ベルリン交響楽団、ハンブルク交響楽団、ロシア国立カペレ交響楽団などと協奏曲共演、V. ポリヤンスキー、F. ボーグナー、松尾葉子、飯森範親ら内外の著名な指揮者と共演している。ドイツはもとより、フランス・スイス・イタリア・ロシアなど欧州各地で多数のコンサート・音楽祭に出演、各紙の絶賛を得る。2001年にはモスクワ・スクリャービン博物館主催のコンサートに招かれ、スクリャービン愛用の楽器で演奏。パリの演奏会ではスクリャービンの孫から祝福を受ける。帰国後はスクリャービン没後90年エチュード全曲演奏会や東京藝術大学創立120周年記念プロジェクトに出演、藝大プロジェクト2010ピアノ・シリーズ(ショパン・シューマン・リスト)最終回では藝大フィルハーモニアと共演するなど、ソロ・室内楽を問わず意欲的な活動を続ける傍ら、東京藝術大学音楽学部にて後進の指導にもあたる。近年はスクリャービン没後100年記念リサイタル、ベートーヴェン後期ピアノソナタ全曲演奏会、バッハ平均律クラヴィア第2巻全曲演奏会などを開催、好評を博す。現在、愛知県立芸術大学音楽学部准教授、金城学院大学文学部音楽芸術学科非常勤講師。

チケット取り扱い(当日券あり):

東京文化会館チケットサービスにて8月19日より28日まで販売 03-5685-0650(休館日除く) <https://www.t-bunka.jp/tickets/>

本公演は2021年5月5日の振替公演です。同公演チケットでご入場いただけます。

東京文化会館 小ホールへのアクセス: JR上野駅 公園口(徒歩2分) 03-3828-2111 ☎110-8716 東京都台東区上野公園5-45